

新型コロナウイルス 感染予防の取り組み

●新型コロナウイルス感染症について、今わかっていること

- ・発熱や咳などの呼吸器症状が1週間前後続くことが多い
- ・強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多い
- ・感染から発症まで潜伏期間は1～12.5日（多くは5～6日）程度
- ・高齢者や基礎疾患等のある方の場合、重症化するリスクが高い

●どうやってうつる？

飛沫感染と接触感染により感染します。空気感染は起きていないと考えられていますが、閉鎖した空間・近距離での多人数の会話等には注意が必要です。

飛沫感染…感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば等）と一緒にウイルスが放出されたウイルスを、口や鼻などから吸い込むことで感染します。

接触感染…感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。ほかの方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。



CHALLENGERでの感染予防の取り組み

- ・ 事業所入り口・トイレ内にアルコール消毒液の設置をし、所内では手洗い・うがいの徹底
- ・ ご利用者様は、ご利用日当日、送迎時の朝に検温させていただき、再度施設にて検温を行わせていただきます。そこで、37.5度以上の発熱を確認した場合には、当日のご利用をご遠慮いただく場合があります。（職員も含む）
- ・ 送迎時にマスクや擦式手指消毒を活用し、外部からの感染防止を図ります
- ・ 加湿器、空間除菌清浄機を設置し湿度を高めていく
★加湿器2台1時間当たり1,500ml、次亜塩素酸空間除菌清浄機1台
- ・ 一時間ごとに空気の入れ替え、循環の実施

以上の取り組みをデイサービスでは行っています